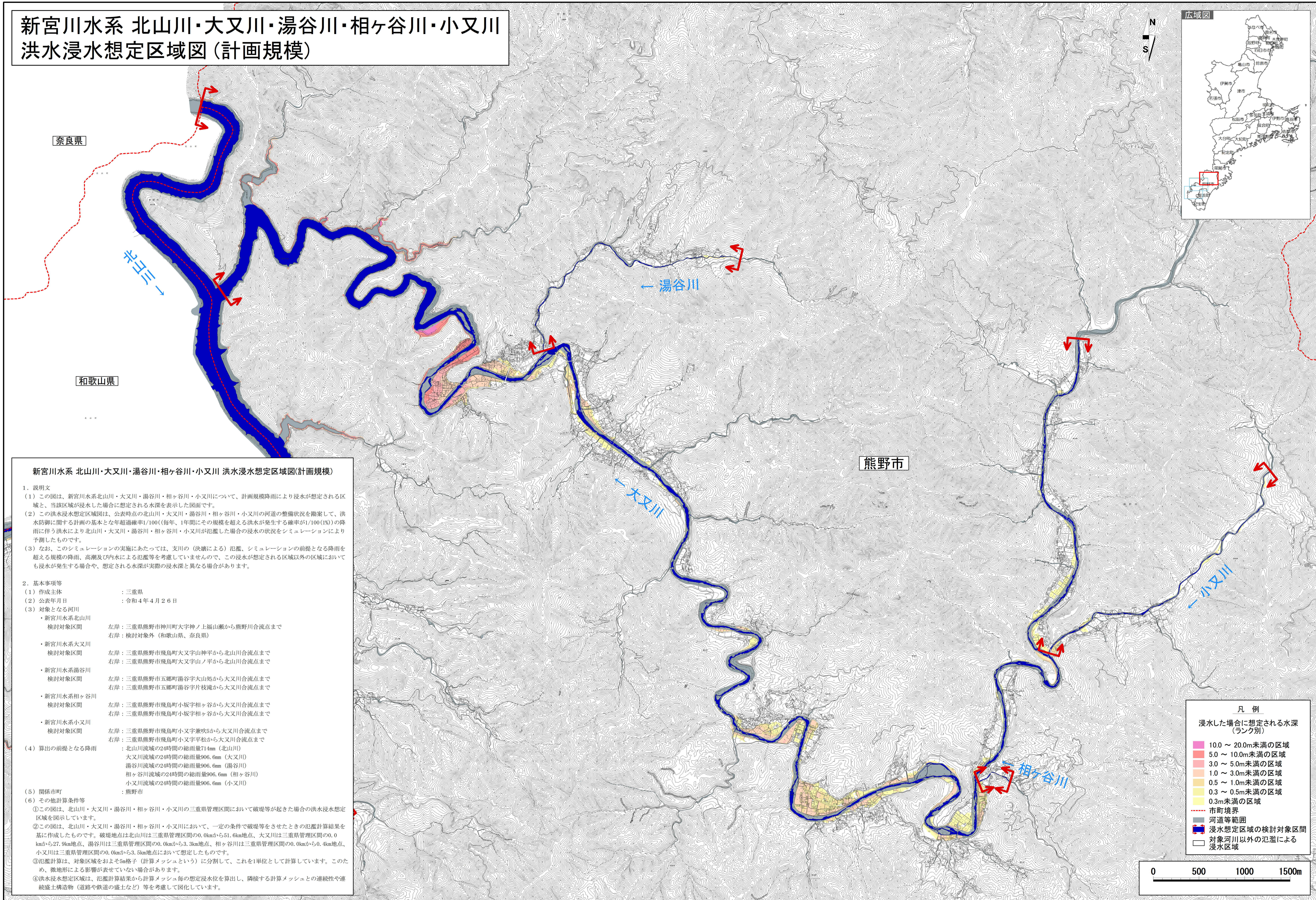
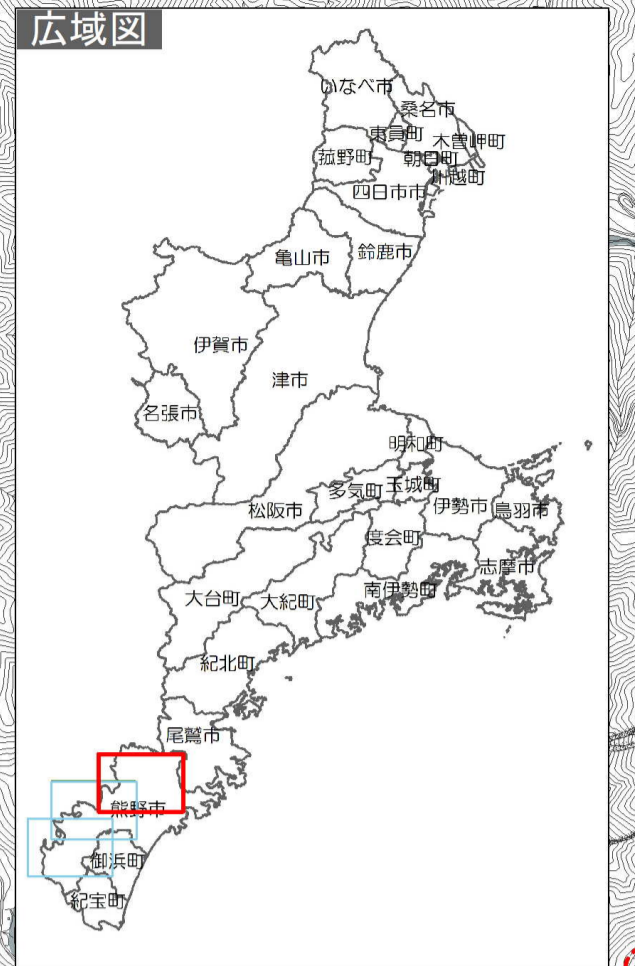


# 新宮川水系 北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



**新宮川水系 北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川 洪水浸水想定区域図(計画規模)**

1. 説明文  
 (1) この図は、新宮川水系北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川について、計画規模降雨により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
 (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等  
 (1) 作成主体 : 三重県  
 (2) 公表年月日 : 令和4年4月26日  
 (3) 対象となる河川  
 ・新宮川水系北山川  
 検討対象区間 左岸: 三重県熊野市神川町大字神ノ上福山瀬から熊野川合流点まで  
 右岸: 検討対象外(和歌山県、奈良県)  
 ・新宮川水系大又川  
 検討対象区間 左岸: 三重県熊野市飛鳥町大又字山神平から北山川合流点まで  
 右岸: 三重県熊野市飛鳥町大又字山ノ平から北山川合流点まで  
 ・新宮川水系湯谷川  
 検討対象区間 左岸: 三重県熊野市五郷町湯谷字大山処から大又川合流点まで  
 右岸: 三重県熊野市五郷町湯谷字枝滝から大又川合流点まで  
 ・新宮川水系相ヶ谷川  
 検討対象区間 左岸: 三重県熊野市飛鳥町小坂字相ヶ谷から大又川合流点まで  
 右岸: 三重県熊野市飛鳥町小坂字相ヶ谷から大又川合流点まで  
 ・新宮川水系小又川  
 検討対象区間 左岸: 三重県熊野市飛鳥町小又字兼吹5から大又川合流点まで  
 右岸: 三重県熊野市飛鳥町小又字平松から大又川合流点まで  
 (4) 算出の前提となる降雨  
 ・北山川流域の24時間の総雨量714mm(北山川)  
 ・大又川流域の24時間の総雨量906.6mm(大又川)  
 ・湯谷川流域の24時間の総雨量906.6mm(湯谷川)  
 ・相ヶ谷川流域の24時間の総雨量906.6mm(相ヶ谷川)  
 ・小又川流域の24時間の総雨量906.6mm(小又川)  
 (5) 関係市町 : 熊野市  
 (6) その他計算条件等  
 ①この図は、北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の洪水浸水想定区域を明示しています。  
 ②この図は、北山川・大又川・湯谷川・相ヶ谷川・小又川において、一定の条件で破堤等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破堤地点は北山川は三重県管理区間の0.0kmから51.6km地点、大又川は三重県管理区間の0.0kmから27.9km地点、湯谷川は三重県管理区間の0.0kmから3.3km地点、相ヶ谷川は三重県管理区間の0.0kmから0.4km地点、小又川は三重県管理区間の0.0kmから3.5km地点において想定したものです。  
 ③氾濫計算は、対象区域をおよそ5m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。  
 ④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 10.0 ~ 20.0m未滿の区域
- 5.0 ~ 10.0m未滿の区域
- 3.0 ~ 5.0m未滿の区域
- 1.0 ~ 3.0m未滿の区域
- 0.5 ~ 1.0m未滿の区域
- 0.3 ~ 0.5m未滿の区域
- 0.3m未滿の区域

--- 市町境界  
 --- 河道等範囲  
 ■ 浸水想定区域の検討対象区間  
 □ 対象河川以外の氾濫による浸水区域

